



東京大学助手、助教授などを歴任し、2007 年 4 月より現職。専門は現代アフリカ政治・国際関係。主な著作に、『崩壊国家と国際安全保障：ソマリアにみる新たな国家像の誕生』（単著、有斐閣、2015 年）、『紛争が変える国家』（共編著、岩波書店、2020 年）、*African Politics of Survival: Extraversion and Informality in Contemporary World*,（共編著 Langaa Rpgig, 2021）、『ようこそアフリカ世界へ』（共編著、昭和堂、2022 年）などがある。アフリカ政策パネルの主査も務める。また、現在一般財団法人日本国際政治学会副理事長。